

D 建設候補地及び意見聴取の必要性に関するもの

1 寄せられたご意見

受付 No.	ご意見
18	生涯学習施設を嘉平山に作るのに反対です。 市民の意見を聞いて下さい。私達は、生涯学習の場、拠点を失う事になります。公民館でバッチワークの教室をやっております。平均年齢は 75 才以上で、施設が出来ると 5 年後は車に乗っていないかもしれません。歩いて嘉平山には行けません。市内の中心地中央公民館、旧町体の場所、駅の近くなど町内にコンパクトに経費をかけないで作っていただくようお願いします。 図書館も本借りに嘉平山までは行けません。楽しみだった読書もあきらめる以外ありません。 町には空家が目立ち、人口減少がすごいです。 莫大な税金を使って作る必要があるのでしょうか。 柴橋小学校など今ある施設の活用など、高齢者にやさしい胎内市であってほしいです。 たくさんの市民の意見を聞いて下さる事をお願いします。
54	1.複合型生涯学習施設の必要性については全く異議はありません。多くの市民も同じだと思います。 2.私を含め市民の関心は「どこにつくるのか？」にあるのではないのでしょうか。 3.建設候補地とされている嘉平山についてはいくつかの理由で反対です。 4.利用者の交通手段が自家用車中心になると考えられていますが、高齢化が進み運転免許返上者＝交通弱者が増えるのは必至です。公共交通機関がない環境で、誰もが利用しやすい交通手段やインフラをどのように確保するのでしょうか。 5.町の中心部は空き家、空地が増え空洞化が進んでいます。町の賑わい作りもこれからの大きな課題ですが、人の流れを外に振ることは空洞化に拍車をかけるのではないのでしょうか。 6.すべての市民な公正な生涯学習サービスを提供するのであれば、誰もが気軽に利用可能な利便性を第 1 とすべきです。 7.その点で、中央公民館を含めた中条中学校周辺は道路整備を実施することにより有力な候補地になると考えます。 また道路整備は周辺地区の交通インフラの改善にもつながり住みやすい町づくりにも寄与するものと考えます。 8.中条中学校周辺は将来の統合中学校の有力候補地とされているようですが、統合となれば通学手段もスクールバスや自転車利用が中心になると思われます。であれば嘉平山周辺の豊かな自然に囲まれた広大な環境こそ、統合中学校にふさわしいと考えます。 9.市民参加型ワークショップが開かれたのは令和元年で 6 年経過した今、もう一度広範な市民の声を聴くべきです。 10.建設地が決まったわけでないといいつつも、嘉平山ありきなような決め方には賛同できません。 以上

2 回答

【建設候補地について】（関係する質問：上記全て） ※再掲

胎内市生涯学習施設整備基本構想の策定にあたっては、当時の検討委員会やワークショップを通じて、市民代表の皆様からいただいたご意見を踏まえ、図書館や公民館の機能に加え、多世代や子育て世代の全市民を対象とする施設として検討を進めてきております。

建設候補地につきましては、駅周辺や旧中条体育館跡地といった案も挙がりましたが、たとえば駅周辺は敷地の広さを含め、適切な土地の確保が難しいこと、また旧中条町体育館跡地は今後の統合中学校の建設候補地としても検討されていることなどから、様々な条件を総合的に勘案し、現時点では関沢地内（通称：嘉平山）をあくまでも予定地ではなく、有力候補地として挙げているところです。※基本計画（案）18 頁、「5 建設候補地」参照

建設候補地に関しては、市民の皆様からいただいた多様なご意見を今後も丁寧に受け止めながら、専門的な知見も踏まえて、できる限り多くの皆様にご利用いただけるよう、望ましい方向性を見出してまいりたいと思います。

なお、今後、市民説明会を開催し、市民の皆様からの様々なご意見に耳を傾けながら多様な意見を望ましい方向に集約すべく、市に対して答申を行っていただく組織を立ち上げる予定としております。

【徒歩で行ける場所について】（関係する質問：上記全て） ※再掲

生涯学習施設は地区住民に限らず、市内全域の市民の皆様にご利用いただくことを前提としております。全ての地域から徒歩でお越しいただけるわけではありませんが、できる限り多くの方がアクセスしやすい立地となるよう検討を進めてまいります。

また、「のれんす号」の活用に加え、定期バスの運行についても検討してまいりたいと考えております。

なお、生涯学習施設は市民全体の施設として位置づけておりますが、現在の図書館と中央公民館は、これまで主たる利用の実相としては、中条地区の皆様が施設としての役割を果たしてきたものと受け止めており、中条地区においても、乙、築地、黒川地区の地区公民館等と同様に、図書室を併設した公民館的な機能については、既存施設の活用等を含め、その機能を維持していくことを基本方針としております。

【広範な市民の声を聴くことについて】（関係する質問：上記全て）

上記【建設候補地について】でも回答させていただきましたが、今後、市民説明会の開催や、多様な意見を望ましい方向に集約すべく、市に対して答申を行っていただく審議会のような組織を立ち上げることを考えてまいりたいと思っております。

【その他ご意見について】（関係する質問：上記全て） ※再掲

その他いただいた貴重なご意見は、今後の検討や運営の参考とさせていただきます。